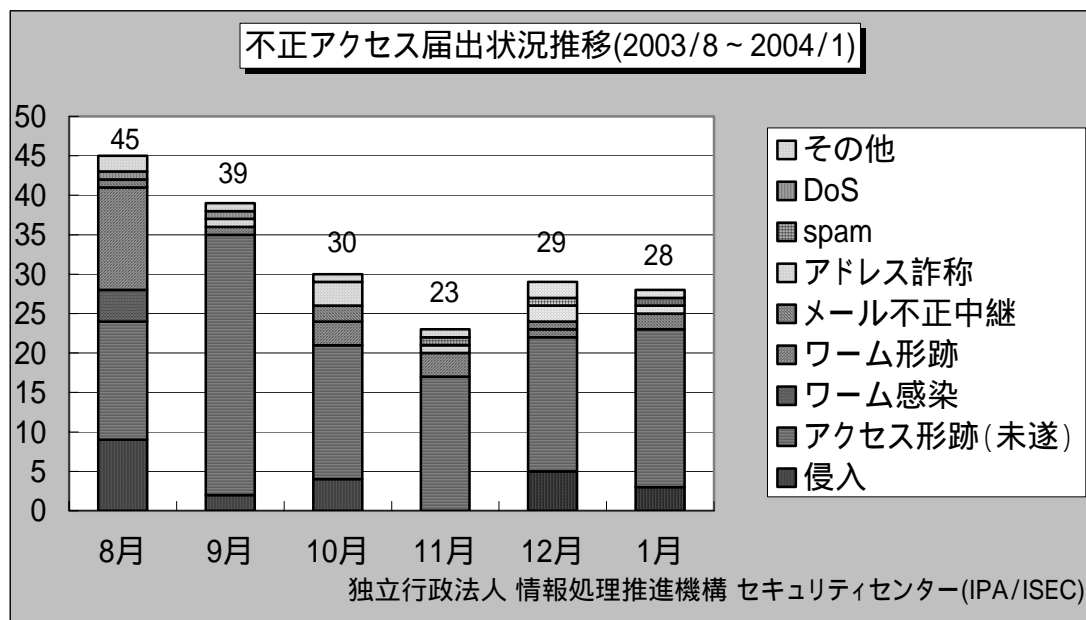


コンピュータ不正アクセスの届出状況について [詳細]

1. 不正アクセス届出の詳細

(1) 不正アクセス届出件数の月別推移



(2) 不正アクセス届出種別の月別推移

届出種別	8月	9月	10月	11月	12月	1月
侵入	9	2	4	0	5	3
アクセス形跡(未遂)	15	33	17	17	17	20
ワーム感染	4	0	0	0	0	0
ワーム形跡	13	1	3	3	1	0
メール不正中継	1	0	2	0	1	2
アドレス詐称	0	1	3	1	2	1
spam	0	0	0	1	1	0
DoS	1	1	0	0	0	1
その他	2	1	1	1	2	1
合計(件)	45	39	30	23	29	28

(3) 届出者別件数

個人ユーザからの届出が、約 8 割を占めています。

届出者	届出件数					
	2004年1月		2003年12月		2003年1月	
一般法人ユーザ	4	14.3%	7	24.1%	5	16.7%
個人ユーザ	23	82.1%	20	69.0%	19	63.3%
教育・研究機関	1	3.6%	2	6.9%	6	20.0%

(4)被害原因別件数

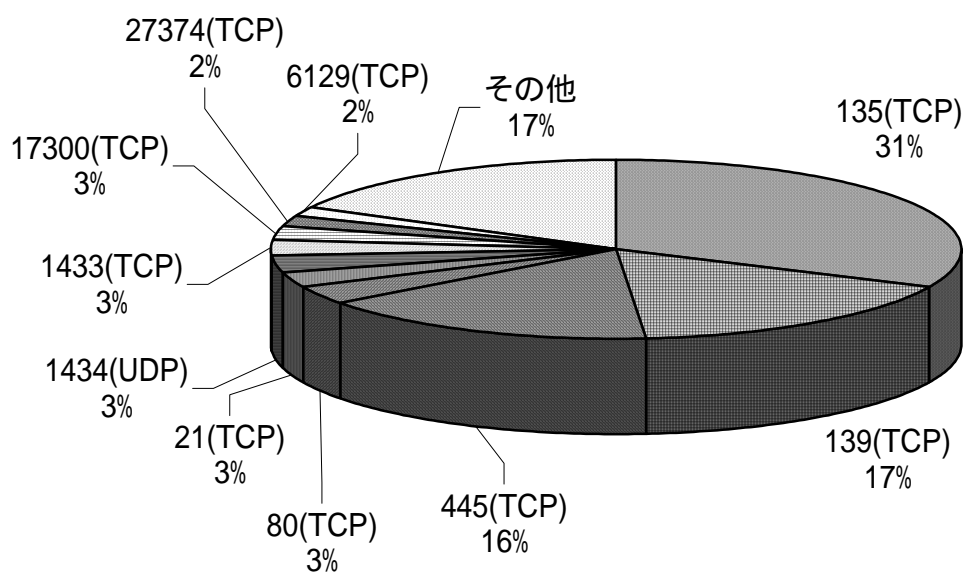
ID・パスワード管理不備及び設定不備が原因となった被害届出がそれぞれ 25%を占めています。

原因	届出件数					
	2004年1月		2003年12月		2003年1月	
ID、パスワード管理不備	2	25.0%	2	18.2%	1	8.3%
古いバージョン・パッチ未導入	0	0.0%	1	9.1%	4	33.3%
設定不備	2	25.0%	4	36.4%	1	8.3%
不明・その他	3	37.5%	1	9.1%	4	33.3%
原因なし	1	12.5%	3	27.2%	2	16.7%

2.1月のネットワーク観測状況

IPA 独自の観測環境のサーバーの各ポートへのアクセス状況を観測したデータです。

1月の疑わしいポートスキャン



3.1月に掲載した脆弱性情報

1月にIPAにて掲載した脆弱性に関連する他組織からのお知らせです。

Microsoft

- ・ Microsoft Internet Security and Acceleration Server 2000 H.323 フィルタの脆弱性により、コードが実行される (MS04-001)
- ・ Exchange Server 2003 の脆弱性により、権限が昇格する (MS04-002)
- ・ MDAC 機能のバッファオーバーランにより、コードが実行される (MS04-003)

CIAC

- ・ Linux カーネルに、root 権限を奪われる脆弱性

Apple

- ・ Apple の Mac OS X に複数の脆弱性

Cisco

- ・ Cisco 製品の H.323 メッセージ処理に脆弱性

Macromedia

- ・ ColdFusion MX6.1 に複数の脆弱性

詳細は以下の URL を参照してください。

「脆弱性関連情報 2004 年 1 月分」

<http://www.ipa.go.jp/security/news/news0401.html>

・ コンピュータ不正アクセス被害の届出制度について

コンピュータ不正アクセス被害の届出制度は、経済産業省のコンピュータ不正アクセス対策基準に基づき、'96年8月にスタートした制度であり、同基準において、コンピュータ不正アクセスの被害を受けた者は、被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報をIPAに届け出ることとされている。

IPAでは、個別に届出者への対応を行っているが、同時に受理した届出等を基に、コンピュータ不正アクセス対策を検討している。また受理した届出は、届出者のプライバシーを侵害することがないように配慮した上で、被害等の状況を分析し、検討結果を定期的に公表している。

コンピュータ不正アクセス対策基準

- ・ 通商産業省告示第362号 平成8年8月8日制定
- ・ 通商産業省告示第534号 平成9年9月24日改訂
- ・ 通商産業省告示第950号 平成12年12月28日改訂
- ・ 経済産業省告示第3号 平成16年1月5日改訂

お問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター

Tel:03-5978-7508 Fax:03-5978-7518 E-mail:isec-info@ipa.go.jp